

# 5年ぶりに国会議員会館要請行動

2024. 3. 27

この間寄せられた請願署名 2,028 筆の国会提出に向けて紹介議員を獲得するために、国会議員会館での要請行動を 3 月 8 日に取り組みました。5 年ぶりとなる東京での行動に参加したのは、わかやま市民生協 7 名と大阪消団連 2 名です。新幹線の到着が約 90 分遅れるというアクシデントもありましたが、予定していた行動は時間変更しつつすべて実施することができました。

今年、要請対象とした国会議員は、関西選出の全衆議院議員 75 名と和歌山選出の参議院議員 2 名です。1 月に送付した要請文に応じて紹介議員の承諾連絡を事前にいただいていた穀田恵二衆議院議員本人（日本共産党、写真左）と大石あきこ衆議院議員秘書（れいわ新選組、写真右）には懇談の時間を取っていただくことができました。



懇談では、わかやま市民生協が消費税問題対策委員会を設置して学習と署名を進め、生協まつりのシールアンケートでは 75%が消費税率の引き下げを求めたことや、大阪では難波で毎月署名行動を行っていること、事務局はニュース・SNS での発信を続けていることなどを紹介。議員からは、「消費税導入以来 35 年間、反対の運動に取り組んでいることに敬意を表します。そうした活動で必ず政治は変わります。消費税率引き下げに力をあわせましょう」（穀田議員）など、力強い連帯のコメントをいただきました。

また、他会派の関西選出国會議員 6 名の事務所への要請も行いました。当日の対応は下記の通りで、署名紹介は引き受けていただけませんでした。

	選挙区	所属政党	議員名	要請時の対応
衆議院	近畿比例	立憲民主党	森山 浩行	「消費税については党内に様々な意見がある状況」
衆議院	近畿比例	公明党	竹内 譲	外出中の表示。要請書をドアポストに投入。
衆議院	和歌山県1区	日本維新の会	林 佑美	「党として引き下げを主張」
衆議院	和歌山県2区	自由民主党	石田 真敏	「議員に伝える」
衆議院	和歌山県3区	自由民主党	二階 俊博	「議員に伝える」
参議院	和歌山選挙区	自由民主党	世耕 弘成	「議員に伝える」
参議院	和歌山選挙区	自由民主党	鶴保 庸介	* 対応を拒否・・・要請書は後日郵送。

\*3月8日国会議員会館要請行動で届けた要望書

## 消費税の税率引き下げを求める活動へのご理解・ご尽力をお願いする要望書

議員におかれましては、日頃より消費者、国民のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。ごさいます。

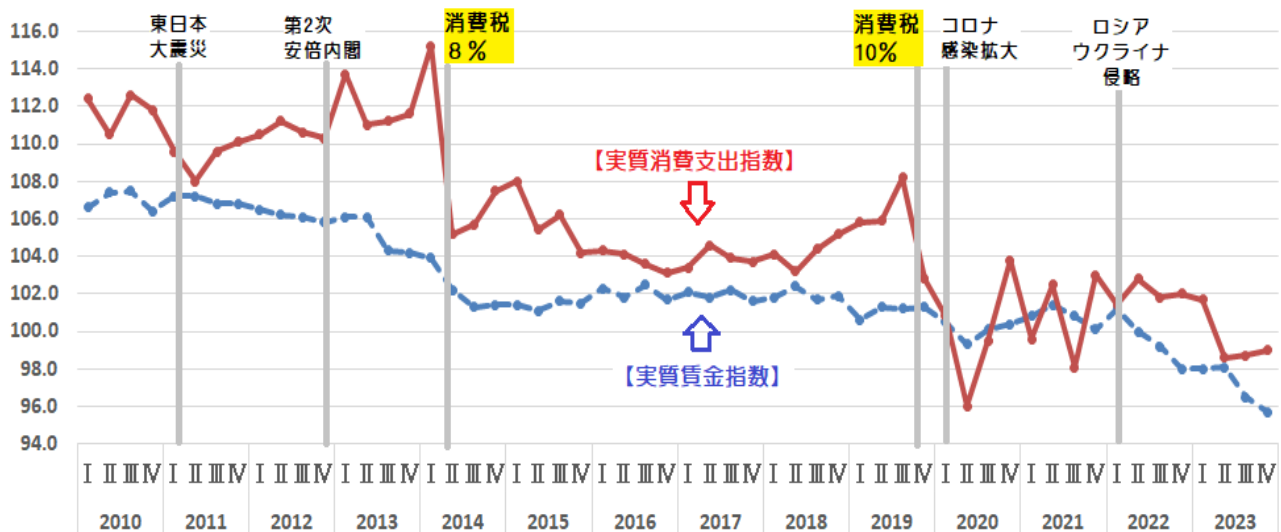
私たちは、消費税が実施された1989年4月1日に結成し、現在は関西エリアの生活協同組合、女性団体、中小事業者、税理士等の41団体で、消費税率の引き下げに取り組む連絡会です。

### 物価高騰の今、消費税を引き下げ、暮らしと営業を守ってください。

- 消費税8%への増税以降、賃金が上がらない中で、家計は毎月の消費税負担に苦しみ、消費支出は減少を続けています。この間の物価上昇で消費税負担が更に増えています。
- 消費が低迷する中、取引上の力の弱い事業者は、増税分の価格転嫁ができずに苦しんでいます。インボイス制度の導入で更に厳しさが増えています。

実質消費支出(2人以上世帯)、実質賃金(現金給与総額、5人以上) (季節調整値)

2020年=100



- わかやま市民生活協同組合が、昨年10月の「生協まつり」で行ったシールアンケートでは、「消費税が平等な税金だと思わない」が87%、「消費税を引き下げるべき」が75%等となりました。

シールアンケートの結果	はい	いいえ
物価上昇に合わせて賃金が上がりましたか？	2%	98%
消費税は平等な税金だと思いますか？	13%	87%
消費税が何に使われているか知っていますか？	37%	63%
消費税を引き下げるべきだと思いますか？	75%	25%

- 逆進性の強い消費税が最も税収の多い税金となり、格差と貧困が広がっています。社会保障や子育ての財源確保については、税と社会保険料負担全体のあるべき姿について、応能負担を強化することも含めて国民的な議論を行い、検討し直すべきです。つきましては、以下の要望に、議員のご理解とご尽力を賜りたく、お願い申し上げます。ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

- 消費税率の引き下げに向けてご尽力をお願いいたします。
- 私たちが取り組む「消費税率の引き下げを求める国会請願署名」の紹介議員をお引き受けください。

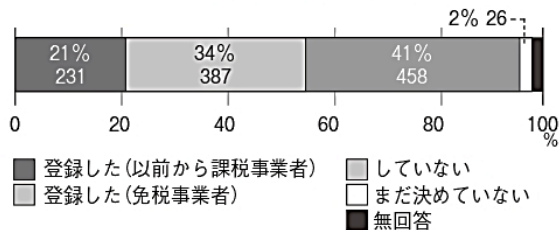
\*大阪商工団体連合会のインボイス影響調査(中間報告)について、  
大阪消団連機関紙掲載記事を転載します。

# 「インボイス制度は廃止しかない」 大阪商工団体連合会が影響調査アンケート(中間報告)

多くの自営業者・フリーランスらの反対を無視して昨年10月に強行されたインボイス制度により、商売の現場で何が起きているか。自営業者・フリーランスの実態を掴むため、大阪商工団体連合会が会員や地域の業者の声を調査して中間報告を行い、インボイスの廃止を訴えた。その一部を紹介する。

▶調査期間：2023年12月1日～2024年2月2日  
▶回答数：1125者

## Q1. インボイス制度に登録しましたか？



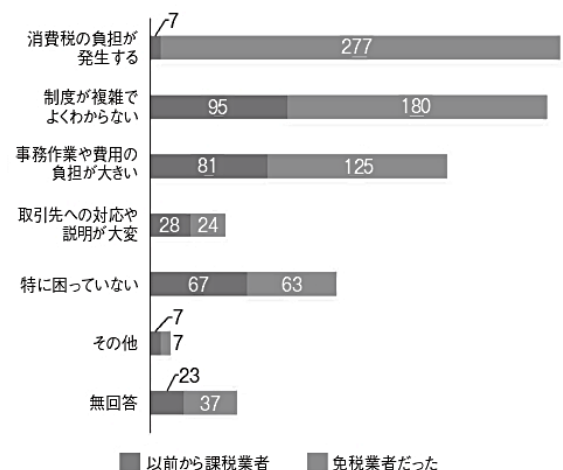
制度に登録した事業者は、制度実施前から課税事業者だった231者と免税事業者だった387者。本来であれば免税点制度によって申告・納税が免除される免税事業者の半数が、制度の実施で申告・納税をしなければならない事態となっている。

## Q2. 取引先からインボイス制度について、何と 言われましたか？

登録しないと取引を停止する	78	6%
登録しないと単価引き下げ・消費税分払わない	64	5%
単に「登録するように」と言われた	190	16%
単に「登録しますか」と聞かれた	203	17%
特に何も言われなかった	533	44%
その他	50	4%
無回答	85	7%

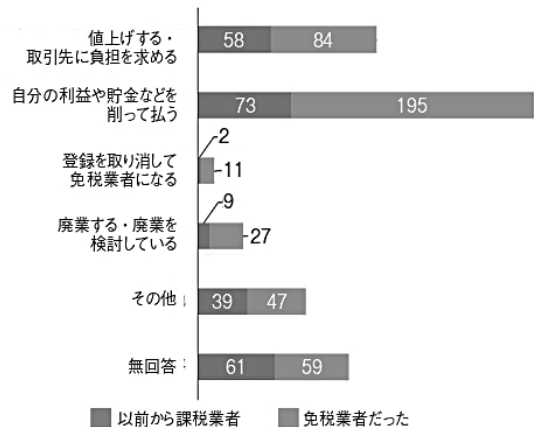
登録しないと「取引を停止する」「単価引下げ・消費税分払わない」と事実上の強制と取れる事例が100以上あった。「登録するようにとだけ言われた」を含めると27.5%で、その多くは元請会社が下請けの免税事業者に登録を迫るものと考えられる。

## Q4. 登録したことで、何か大変だ・困ったと思うことはありますか？



免税事業者にとって、消費税の新たな納税が大きな負担となっている。課税事業者も含め、「制度が複雑」「事務作業や費用負担が大きい」との回答も多い。

## Q6. 登録した方は、消費税の負担が増えますが、どうしようと考えていますか？



「自分の利益や貯金を削る」が最も多い。「その他」では「どうしていいかわからない」「まだわからない」などが多く、業者の苦悩が表れている。

インボイス実施から半年で36者(5.4%)が「廃業・廃業を検討」としており、確定申告を経て消費税申告・納税の負担を実感することで、廃業が進むことが懸念される。



# 2022～24年度の3年間で、 家計支出の負担は平均28万円増加見込み

みずほリサーチ&テクノロジーズが3月14日の公表したレポートによると、2024年度の物価上昇率について3年連続で2%を上回る2.2%と予測。2022～24年度の物価上昇に伴う家計の負担増額は平均28万円と推計されました。

年収階級別の負担増額は右表の通りです。

年収が少ない世帯ほど、年間収入に対する負担増額の割合が高くなっています。暮らしを守るためには消費税率の引き下げが待ったなしです。

(注) 2022年度、2023年度、2024年度それぞれの前年度に対する負担増額を試算。二人以上世帯（世帯人数の平均は約2.9人）、用途分類別データ。食料は外食含む、その他は家具・家事用品、衣類、外食以外の各種サービス等（出所）総務省「家計調査」等より、みずほリサーチ&テクノロジーズ作成

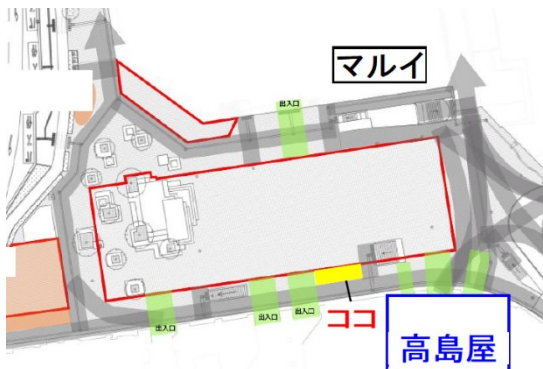
年間収入	負担増額（円）			
	2022年度	2023年度	2024年度	合計
300万円未満	69,475	61,230	50,529	181,234
300～400万円	85,596	75,437	62,254	223,287
400～500万円	96,334	84,901	70,063	251,298
500～600万円	100,771	88,811	73,290	262,872
600～700万円	109,755	96,729	79,824	286,308
700～800万円	116,025	102,255	84,384	302,664
800～900万円	130,939	115,399	95,232	341,570
900～1000万円	143,433	126,410	104,318	374,161
1000万円以上	166,889	148,845	122,832	438,566
<b>全体平均</b>	<b>107,625</b>	<b>94,852</b>	<b>78,275</b>	<b>280,752</b>

<https://www.mizuho-rt.co.jp/publication/report/research/express/2024/express-jp240314.html>  
の表を加工

## 4/1消費税実施の日は なんば署名宣伝行動にご参加ください

1989年消費税実施から35年を迎える4月1日（月）に、なんば・高島屋前で消費税をなくす大阪の会、消費税廃止大阪連絡会とともに署名宣伝行動を行います。

12時～13時です。皆さん、ご参加ください。



### 消費税関西連 宣伝行動

3月1日は  
10名が参加。  
署名10筆が  
寄せられました。



<https://twitter.com/shouhizeikansai>